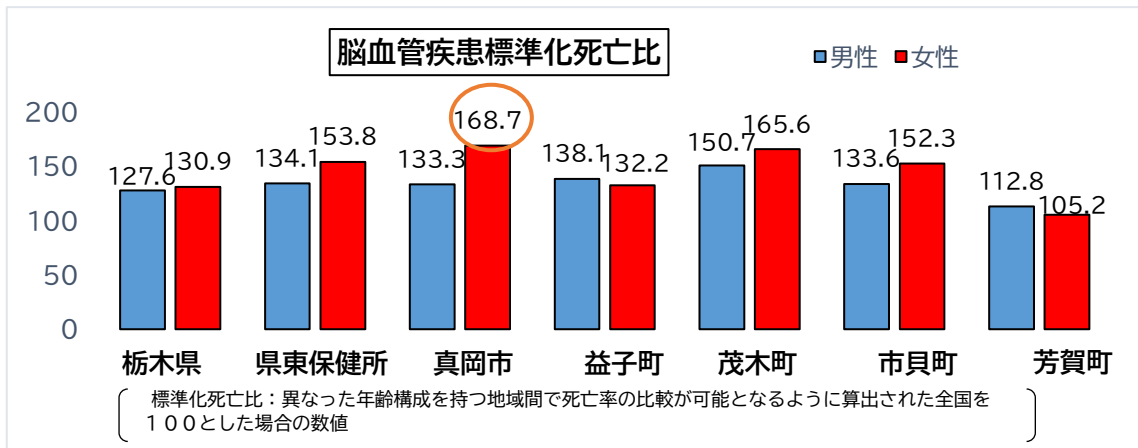


県東地区の健康課題は？

県東地区は、脳血管疾患・心筋梗塞による死亡率が高いことに加え、そのリスク要因である高血圧者、肥満者、喫煙者などの割合が県平均より高くなっています。

脳血管疾患（脳卒中、脳梗塞など）でなくなる方が多い！

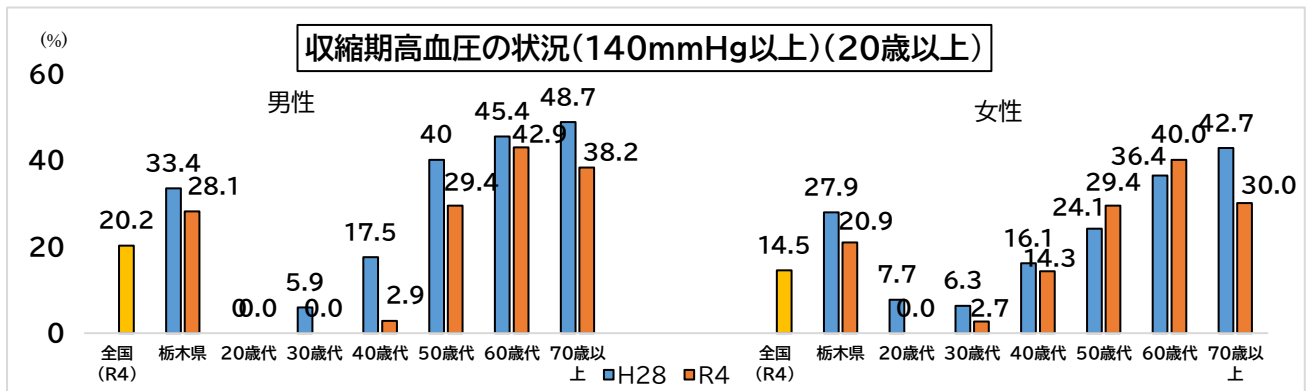
県東地区は県と比較して高い傾向で、特に**真岡市の女性**が高くなっています。



【脳血管疾患標準化死亡率 県・保健所・市町別(平成30～令和4年)】

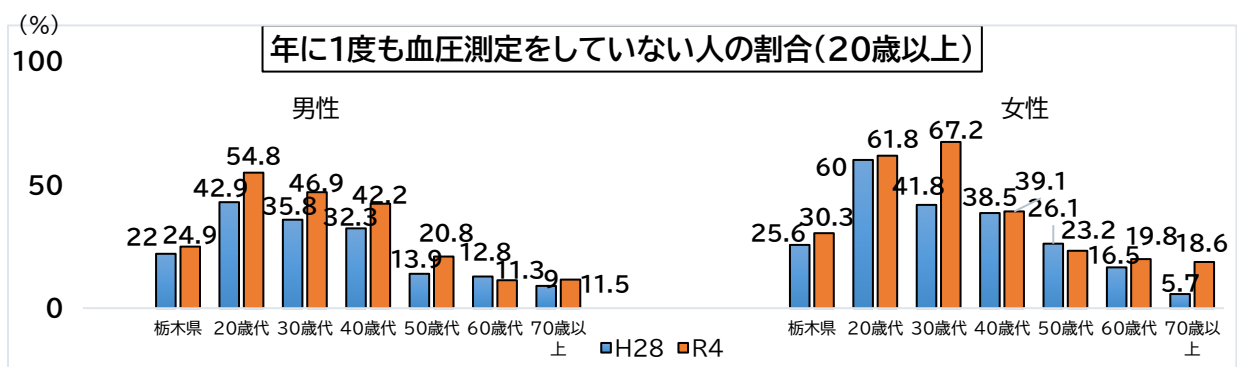
高血圧者の割合は、約2.5人に1人

高血圧者の割合は、男性では約3割、女性では約2割で、50歳代で増加する傾向です。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

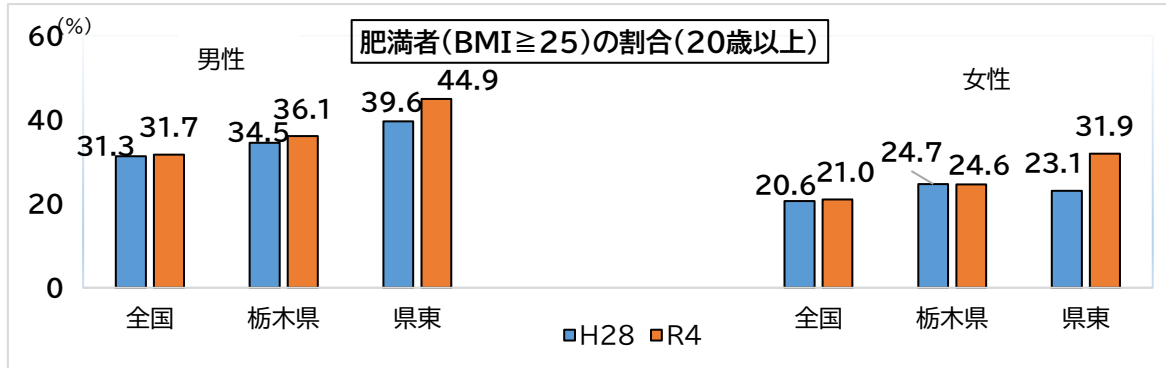
年に一度も血圧を測定していない人は、男性4人に1人、女性3人に1人



【令和4年度県民健康・栄養調査】

関東地区は、男女とも、全国、県と比較して肥満者の割合が高い！

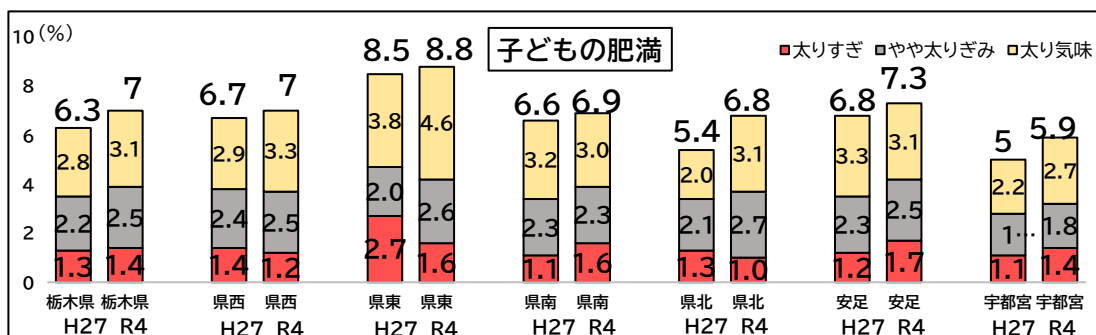
男性は前回調査より減少、女性は増加していますが、男女とも全国、県と比較して肥満者の割合が高く、男女とも約3人に1人が肥満となっています。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

関東地区は、肥満傾向児の割合が県内で最も高い！

申告された身長・体重から「肥満度の判定基準」に基づいて算定した結果は、「太りすぎ」「やや太りすぎ」「太り気味」を合わせると8.8%と県内で最も高くなっています。

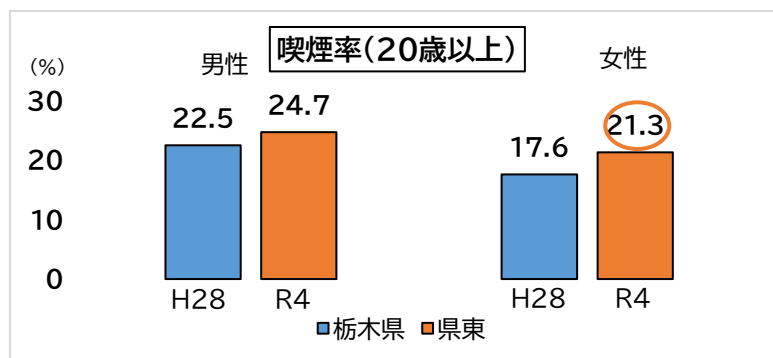


【子どもと家族の食生活等実態調査】

※子どもの対象年齢は、3～6歳児

喫煙率は減少しているが、県と比較して高い！

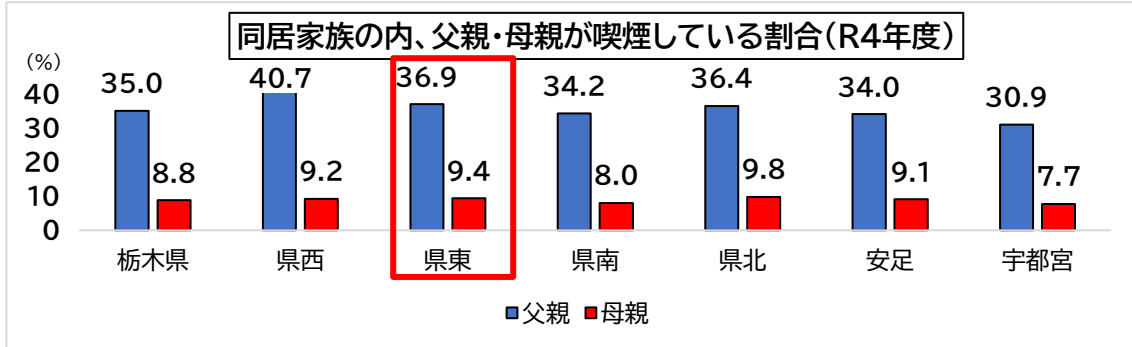
喫煙率は減少傾向ですが、関東地区は、県と比較して高くなっています。



【令和4年度県民健康・栄養調査】

父親・母親が喫煙している割合は、父親が4割弱、母親が1割弱

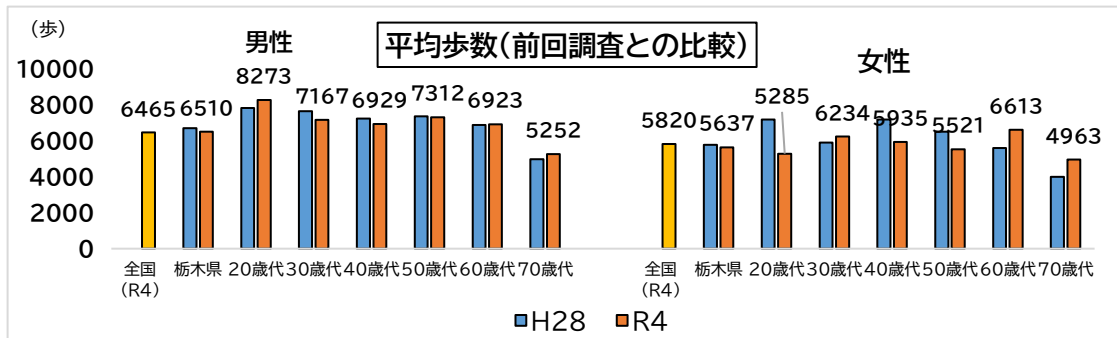
同居家族の内、父親、母親が喫煙している割合は、父親が36.9%、母親が9.4%と高く、特に父親が喫煙している割合は県内で2番目に高くなっています。



【令和4年度子どもと家族の食生活等実態調査】
※子どもの年齢は、3～6歳児

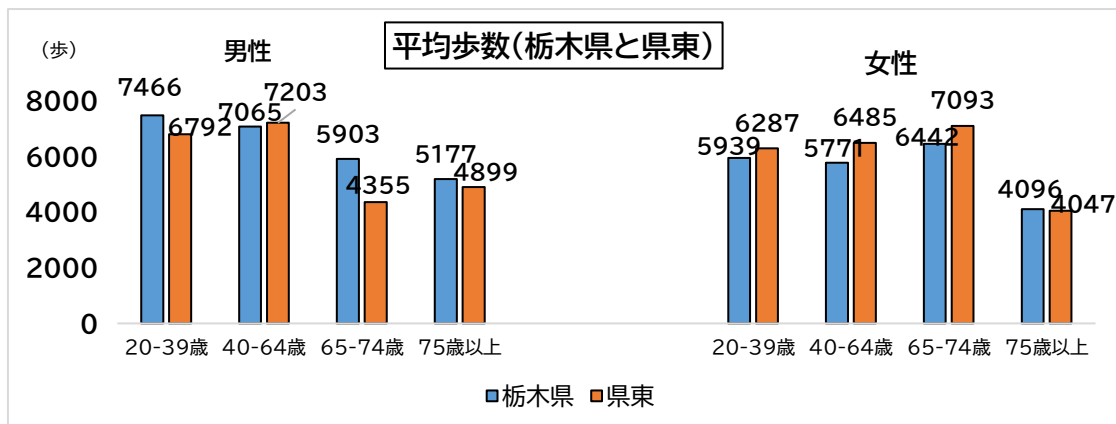
歩行数は、全国平均と横ばい

前回調査と比較して歩数は減少傾向、全国平均と比べると差はほとんどありません。



【国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査】

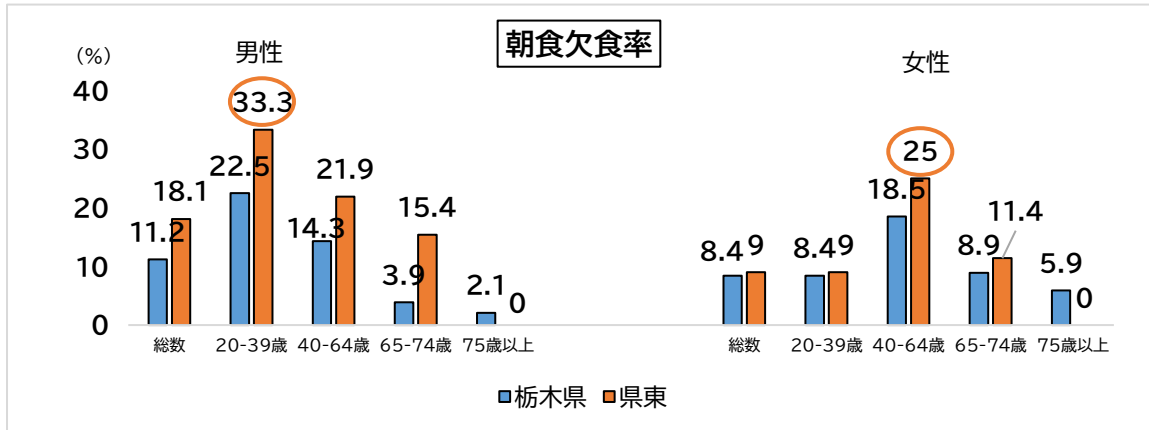
県と比較して、男性では平均を下回り、女性は平均を上回っています。



【令和4年度県民健康・栄養調査】

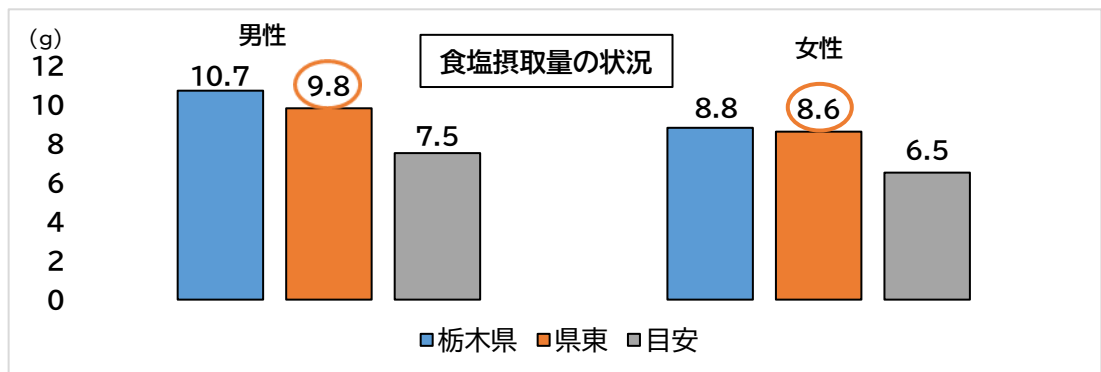
朝食欠食率は県と比較して高い！

朝食欠食率の割合は、栃木県と比較して多く、20-39歳男性で33.3%、40-64歳女性で25%と高い。



食塩摂取量は減少しているが、目標摂取量より多い

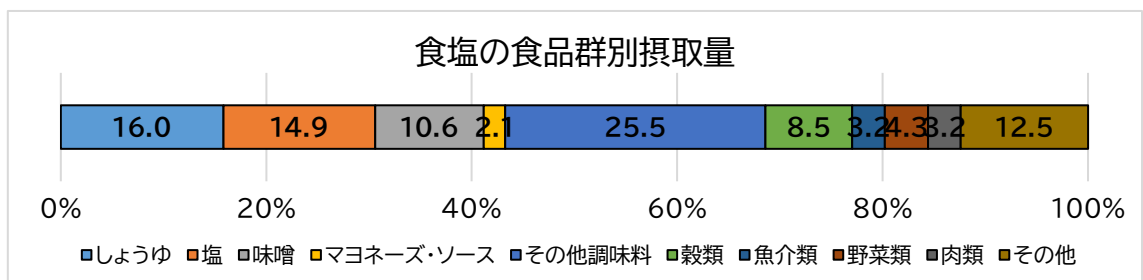
食塩摂取量は、20歳以上の1人1日あたり、男性は9.8g、女性は8.6gで男女とも減少傾向ですが、男女とも7割以上の方が目標摂取量より多くとっています。



【令和4年度県民健康・栄養調査】

しょうゆや塩、味噌などの調味料から食塩を多くとっている

食塩摂取量の内訳では、約7割をしょうゆ、塩、みそ、その他の調味料からとっています。



【令和4年度県民健康・栄養調査】